

## 女性が求める異性について～芸能人と一般人で違いはあるのか～

2018/11/21

A16CB008 A16CB029 A16CB065  
A16CB074 A16CB099

### 問題・目的

日常生活を送る中で、私たちは様々な人と出会う。その中で異性に好意を持つことは多々あることだろう。この面接法では、女性の求める異性について調査を行う。女性が好意を持つ男性への条件は一般人と芸能人では違いがあるのか調べることを目的とする。

理想の恋人に近いのは、一緒にいてときめく、ルックスがいい、恋愛経験が多いよりも一緒にいて安心でき、性格がいい、恋愛経験が少ない相手を好む(マコベツ・アニタ,2017)ことより私たちは、女性が一般人男性に好意を持つ理由として、内面を重視するのではないかと予想する。内面では、優しい男性が好意を持たれやすいのではないかと予想する。一方で、女性が芸能人男性に好意を持つ理由として、見た目を重視するのではないかと予想する。芸能人男性とは、実際に会うことのできる機会が限られているため、内面を知ることができず、見た目を重視する人が多いのではないだろうか。

### 方法

**日時**：平成 30 年 10 月 10 日 13 時 35 分から 14 時 50 分、平成 30 年 10 月 17 日 13 時 40 分から 14 時 50 分

**場所**：椋山女学園大学日進キャンパス 2-111 教室

**研究協力者**：ケースⅢ (安立) の受講者 9 名 (A～J)

**調査方法**：協力者に対し調査者らは面接法を用いて、芸能人の異性 (1～7) と一般人の異性 (8～13) の好きな人について 13 の質問をした。

質問は以下の通りである。

「一般人と芸能人の異性の好きな人についてお聞きします。」

- 1.初めに、芸能人の好きな異性はいますか？一人想像してみてください。
- 2.その方の第一印象はどのようなものですか。
- 3.その方を好きになったきっかけはなんですか。
- 4.今、どこが好きですか。(第一印象と変わらないか)
- 5.その人のことを想うとどんな気持ちになりますか。
- 6.その人に会ったことはありますか。

7.その芸能人の方は、ずばり誰ですか。

「次に、一般人の異性の好きな人についてお聞きします。」

8.その方との関係性はどのようなものですか。

9.その方の第一印象はどのようなものですか。

10.その方を好きになったきっかけはなんですか。

11.今、どこが好きですか。(第一印象と変わらないか)

12.その人のことを想うとどんな気持ちになりますか。

13.その人に会ったことはありますか。

**分析：**各質問項目に対し分節化し、KJ法を用いてカテゴリー化した。その際に、各質問の答えを小さな紙に印刷し、ラベルとして質問ごとにカテゴリー分け、模造紙に貼り付けた。分類は調査者5名の合議により行った。

### 結果

表1.好きな芸能人の第一印象		
大カテゴリー	小カテゴリー	
内面	謎	ミステリアス(H) 謎(H)
	イメージ	優しそう(E.) 物知りそう(E.) 怖い人(D)
	しっかり者	ストイック(E.) やることしっかり(E.)
	本能	歌がうまい(B)
	ギャップ	話すときと踊るときのギャップ(B)
外見	好みじゃない	タイプではない(E.) かっこよくない(I) 好きじゃない(I)
	見た目	かっこいい(H.B) さわやか(J) チャラそう(G)
		かわいい(B.D.J)
		きれい(F)
	顔	鼻が日本離れしている(A) 顔(A) 顔が整っている(F) 顔が濃い(A) 芸能人みたい(A)
	身体	ぽちゃぽちゃしている(D) 背が高い(C.) 外見がいい(C.)
雰囲気	きらきらしている(C.)	

表1から内面より外面についての解答多く、外見では顔や体といった身体的条件が挙げられた。一方で、「好みじゃない」といったマイナスイメージも第一印象においては見られた。

表2.好意を持った一般人の第一印象

大カテゴリー	小カテゴリー	内容
プラスイメージ	カッコいい	カッコいい(I) カッコいい(B) カッコいい(G) タイプ(I)
	かわいい	かわいい(D) ふわふわ(C)
	雰囲気	キラキラしている(G) 爽やかな人(H)
	優しい	優しい(B) 優しそう(C) 優しそう(J)
	のんびり	とてもおっとり(D) しゃべり方ゆっくり(D)
	面白い	面白い(B) 面白い(F)
	まじめ	頭がいい(G) 賢そう(A) しっかりしている(J) まじめそう(A)
マイナスイメージ	マイナスな印象	しゃべらない(E) 見た目怖い(C) 人見知り(E) 変わっている(E) バイト馴染めなさそう(A)
その他	能力	運動ができる(G)
	関係性	先輩後輩(C)

表 2 から外見より内面を見てマイナスのイメージを持っている人も多い。

表 1 と表 2 を比べて、表 1 では見られなかった「雰囲気」「優しい」「面白い」「真面目」といった内面の回答が目立った。

表3.その芸能人を好きになったきっかけ

メディア	ドラマ(D,E,H) テレビ(H,I) 映画、ドラマの役(J) 映画(A) 他の出演作品に手を出してはまった(A) バラエティに出てる時(B)
内面	ストイック(E.) 落ち着きがある(C.)
ギャップ	ギャップ(F) クールって思ってたけど他のテレビ見たらかわいい(A) 心変わり(G) 存在は知ってた(A)

表 3 からテレビやドラマ、映画といった情報機器から得ることで役柄のイメージで好きになる人が多いことが分かった。その役柄を芸能人の性格の一部と捉えやすいからと考え

る。また、ギャップという解答からもメディアによって得られる芸能人へのプラス・マイナスの感情は更にメディアにより与えられるギャップという自分のイメージを裏切る行為により「好き」という感情へ変化したのだと考えられる。

外面	物理的	距離感が良い(D) 近くても嫌じゃない(D)
	してくれる	相談に乗ってくれた(C) おごってくれる(C) 好きになってくれた(E)
	その他	顔じゃない(J)
内面	楽しい	楽しい(F,H,I) 話していて楽しい(H)
	面白い	話が面白くて止まらない(F) ノリが合う
	優しい	優しい(G) 喋り方が優しい(D)
	本能系	ドキドキ(I) 本能(J) 細胞が騒いだ(J)
	その他	誠実(A) 仲いい(G)
その他		外見でも内面でもない(H)

表 4 から楽しいという人が多く、一緒にいるから好きになることが多い。

表 3 と表 4 を比べて、芸能人は情報機器から得ることでその人が好きになり、一般人は一緒にいて内面が好きになることが多い。

表5.今、どこが好きですか（芸能人）

		すべて好き(D) 内面も好き(D) 考え方が好き(D) 正直(D) しっかり(G) 物知り(E) 実はいろいろ考えてる(B) 尊敬(E) 自分の需要を知ってる(A) ファンに対する思いやり(B)
内面	思いやりの心	
外面	見た目	みため(B)
	雰囲気	かっこいい(I) チャライ(G)
	外身	がたいがいい(E) 背が高い(E)
	顔	顔が好き(H) 笑顔(F) 濃いめな顔(H) 人としての完成系(A)
その他	ギャップ	ギャップ(B) クールからかわいらしいイメージになった(J)
	特技	楽器をされていてかっこいい(D)
その他		人の成長って素晴らしい

表5から内面はファンに対する思いやりが「好き」という解答多く、それ以外の内面を知ることができないからこそその点に意見が集中したと考えられる。

表6.今どこが好きですか（一般人）

外見	見た目	顔どタイプ(B)
内面	能力	歌うまい(B)
	空気感	一緒にいて楽(F) のんびりなイメージが増えた(B)
	性格	面白い(B) 優しい(B) 誠実(A)
	行動的	計画的(E) 行動的(E) 会うと声かけてくれる(D)
	悪いイメージ	悪いところも含めて好き(I) 今は案外クズ(D) 社交的ではない(G)
	その他	意外と甘えん坊(J) 何でも許してくれそう(J) 包容力(J)

表6から過半数が内面を見ており、内面で好きになる傾向がある。

また、表5と表6を比べると芸能人は内面ではなく外面で好きなところが多いが一般人は内面を好きになることが多いということが分かった。実際一緒にいることを前提とした一般人だからこそ得られた回答である。

プラスイメージ	本能系	心がざわざわする(J) 興味で惹かれた(E)
	幸せ	幸せ(I) 幸せな気持ち(H)
	会いたい	デートしてみたい(H) 会いたい(B)
	カッコいい	カッコいい(C、I)
	好き	めっちゃ好き(B) 好き(G) とても好き(D) クズなところあっても好き(D) 自然とにやける(J)
マイナスイメージ	マイナス	好きじゃない(E)
その他	その他	きれい(F) 神々しい(F) すごい(F) キタ(A) 等身大にしたい(C)

表7から好きという気持ちになるが多くマイナスのイメージを持つ人が比較的少ない。

また、「神々しい」「すごい」「等身大にしたい」といった、一般人の好きな人に対してでは出てこない様な芸能人に対しての回答が見られた。

外見	見た目	可愛い(c) いい人(c)
内面	安心感	優しい気持ち(J) 安心(A) ぼや一つと好きになる(D)
	一緒にいたい	隣にいてほしい(A) 近くにいてほしい(J) 会いたい(I) 会いたいな(B)
	楽しい	わくわく(F) 楽しい(G) 楽しい(H) 面白い(H)
その他	マイナスな気持ち	イラつく(E) 複雑(D)
	対応	的確な返答(H)

表8から「楽しい」や「一緒にいたい」という安心感を持つ人が多く挙げられた。

一方、芸能人とは違いマイナスな気持ちを持つ人がいた。

小タイトル	内容
知人	知人(F) 友達の知り合い(J)
友人	友人(D) 小学校の友達(G)
先輩	地元の先輩3つ上(B)
友達以上	友達以上恋人未満(H) 彼氏ではない(H)
彼氏	彼氏(I) 彼氏(C) 彼氏(A)
元彼	元彼(E)

表 9 から関係性は友達が多く、身近な人である人が多い。ネット上の人といった会ったことのない人をあげた人は今回の調査では見られなかった。

表10その芸能人の方はだれか

ジャニーズ	V6岡田准一 関ジャニ∞大倉忠義 Kis-My-Ft2二階堂高嗣 ジャニーズジュニア田中樹
俳優	松坂桃李 真剣佑 生田斗真 間宮祥太郎 鈴木亮平
タレント	速水もこみち

表 10 から芸能人はアイドルであるジャニーズが多いことがわかる。また、タレントは少なく俳優とジャニーズが多く占めている。

### 考察

「その方の第一印象はどのようなものですか。」「好きになったきっかけはどのようなものですか。」「今、どこが好きですか。」「その人のことを想うとどんな気持ちになりますか。」という 4 つの質問の回答は、ともに、芸能人は外見的印象が強く、一般人は内面的印象が強いということが分かった。これは、最初に立てた仮説である、好意を持つ理由として芸能人男性に対しては見た目を重視し、一般人男性に対しては内面を重視するのではないかという仮説が立証された。

芸能人男性に直接会う機会はほとんどないため、その相手の内面を見ることはできない。よって、外見から好きになると考えられる。また、芸能人と付き合えることはないため、

あくまで理想の男性像として芸能人のことを好きになるのだろう。

一方で、一般人男性の場合、全員が会ったことのある男性を好きになっていた。実際の関係性があるからこそ、気持ちの通いや、相手を本当に大切に思えるまでの過程があり、外見だけではない、内面を重視した総合的評価で、一般人男性のことを好きになるのだろう。また、一般人の場合、交際することを考えることが多いため、自分の理想像を追う芸能人とは違い、自分と雰囲気は合うのか、性格は一致するのか、一緒にいて楽しいか、安心感が得られるのかなど内面を重視する傾向にあるのではないだろうか。

「その方の第一印象はどのようなものですか。」「その人のことを思うとどんな気持ちになりますか。」の項目において、一般人の回答では、イラつく、複雑、見た目怖い、変わっているなどマイナスな印象を答える人が見られた。一方、芸能人のほうでは、そのような回答はほとんど見られなかったため、一般人の場合、たとえマイナスな印象があっても、内面を知っているからこそ、それをカバーできるプラスの部分で好きという感情が生まれているに違いない。

以上のことから、芸能人はあくまで理想像であり、一般人は交際を想定したうえでの好意であるということが分かった。

今回の面接法調査の改善点は、研究協力者が 9 名だったことからデータが少なかったことや、好意をもつ一般人男性との関係性が彼氏や片思いなど、統一性がなかったことから結果にばらつきがでてしまったことである。また、口頭での質問の仕方が、調査者によって異なっていたため、統一感のある質問方法や、質問内容についても細かく工夫するべきであった。

#### 引用文献

マコベツ・アニタ (2017/03) : 「日本の恋愛観」

[http://www.guic.gunma-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2017/03/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%BA%BA%E3%81%AE%E6%81%8B%E6%84%9B%E8%A6%B3.pdf\(2018/11/05\)](http://www.guic.gunma-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2017/03/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%BA%BA%E3%81%AE%E6%81%8B%E6%84%9B%E8%A6%B3.pdf(2018/11/05))